

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.87

あつかし歴史館×大木戸むらづくりの会「七夕まつり」

あつかし歴史館「七夕まつり」を7月27日に大木戸むらづくりの会と連携して開催しました。ひまわりが咲く会場には多くの親子が訪れ、七夕の飾りつけや化石鉱物の発掘体験、お絵描き風鈴作り、メダカすくいなどたくさん挑戦していました。

また、毎年恒例の流しそうめんには、子どもから年寄りまで多くの方が参加し、夏の風物詩を味わっていました。

今回は、秋に「あつかしまつり」のイベントを企画しています！



▲絵を描いて風鈴づくりに挑戦！ ▲流しそうめんを楽しむ子どもたち

歴史まちインフォメーション

福島県歴史資料館移動展「佐久間文書からみる森山の歴史」

森山の旧家が所蔵する「佐久間成章家文書」は、江戸時代に町内有数の名家であった佐久間家の歴史を伝え、当時の森山・国見の様子を知ることのできる貴重な史料です。県歴史資料館に寄託されている史料の移動展として特別展示を開催します。

- 会期 10月2日(水)から12月8日(日)
午前9時から午後4時30分
- 会場 あつかし歴史館 第2研修室
※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
- 内容 佐久間成章家文書ほか

関連講演・展示解説

日時 11月4日(月)◎ 午後1時30分から午後3時30分
会場 大木戸ふれあいセンター
講師 小野 孝太郎氏(県歴史資料館学芸員)
※展示説明はあつかし歴史館

展示の見どころを少し紹介！

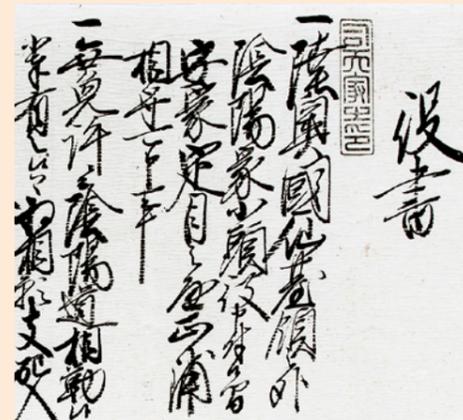
～国見を超えて活躍した佐久間家～

佐久間家のすごいところ①

屋敷や家の間取りなどの吉凶を占う「家相学」を大坂で学び、安倍清明の子孫にあたる京都の土御門家から「陰陽師」と認められ、家相・陰陽道の両分野で東北の中心的役割を担う家となりました。

佐久間家のすごいところ②

源氏の一族新田氏の末裔である岩松家の旧臣と認められ、名字帯刀などの特権を与えられた名家でした。また、剣術などの武術でも多くの門下生が集い、関連する石碑も残されています。



天保11年(1840)に佐久間純重が「陸奥国仙台領之外陰陽家小頭役」に任命された際の捉書(役書)の一部

— Activity Report —

Vol.47

地域おこし協力隊活動日記



おおとも みずき 大友 瑞希

さいとう ゆうき 齋藤 友希

Follow me!



@AISTI_PLOION

草木をテーマにしたマルシェと奥山家洋館の活用

こんにちは！ 4月より地域おこし協力隊として活動している大友瑞希と齋藤友希です。

私たちは、以前までカフェ経営やイベントの企画運営をしていた経験から、国見町での新たなブランド商品開発やイベントの企画運営などの活動をしています。

7月に藤田駅前の「アカリ」で、草木をテーマにサロンや焼菓子店、草木染めの作家を招いてマルシェを開催しました。9月には、国登録有形文化財「奥山家住宅洋館」を会場にハーブや香りをテーマとしたワークショップの開催を予定しています。情報はInstagramで公開しますので、ぜひフォローしてみてください！



▲7月に開催した「日常市～満草～」



▲奥山家住宅でのワークショップ「ときほぐす」開催予定



1年生 鍵水 拓海【ゆうれい】



2年生 東海林 一英【トマトのおうち】



3年生 阿部 玄德【しば田の千本桜】



4年生 松浦 蓮【いろいろな小物入れ】

国見小学校

心豊かな子どもたち